

# 物語を描く

会期：2010年12月2日(木)～2011年1月11日(火) 休館日：毎週水曜日、年末年始

No	作家名	作品名	制作年	材質・技法	サイズ
1	池上秀敏	挿画原画 漢紀信一死興漢室 1～11		墨、紙	1=30.0×39.5、 2～11=各18.5× 31.7
2	池上秀敏	挿画原画 ジンギスカン		墨、紙	27.0×11.2
3	池上秀敏	挿画原画 神苑	1934	墨、紙	54.5×36.5
4	池上秀敏	挿画原画 韋駄天	1942	墨、紙	27.5×10.2
5	池上秀敏	挿画原画 振威八荒	1942	墨、紙	34.5×34.5
6	富岡永洗	捨小舟 中 (『捨小舟 中』黒岩涙香著 扶桑堂、口絵)	1895	木版、紙	30.8×40
7	富岡永洗	捨小舟 下 (『捨小舟 下』黒岩涙香著 扶桑堂、口絵)	1895	木版、紙	30.8×40
8	富岡永洗	女庭訓 (『女庭訓』黒岩涙香著 扶桑堂、口絵)	1896	木版、紙	30.8×40
9	富岡永洗	露国人 (『露国人』黒岩涙香著 扶桑堂、口絵)	1899	木版、紙	30.8×40
10	富岡永洗	心と心 (『心と心』黒岩涙香著 扶桑堂、口絵)	1899	木版、紙	30.8×40
11	富岡永洗	幽霊塔 前 (『幽霊塔 前』黒岩涙香著 扶桑堂、口絵)	1901	木版、紙	30.8×40
12	富岡永洗	幽霊塔 後 (『幽霊塔 後』黒岩涙香著 扶桑堂、口絵)	1901	木版、紙	30.8×40
13	富岡永洗	幽霊塔 続 (『幽霊塔 続』黒岩涙香著 扶桑堂、口絵)	1901	木版、紙	30.8×40
14	富岡永洗	雛祭 (『文藝倶楽部』第九巻四号、口絵)	1903	木版、紙	30.8×40
15	河野通勢	『項羽と劉邦』挿絵原画		墨、紙	32.9×29.5
16	河野通勢	項羽と劉邦 挿絵より	1920	墨、紙	25.0×33.0
17	参考出品	『項羽と劉邦』長与善郎著/新潮社	1922年(大正 11年9月5日 改版発行)	書籍	
18	池田満寿夫	西脇順三郎の詩の挿絵	1968	ドライポイント	11.7×11.2
19	池田満寿夫	マノン 1 (思い出してよアミアンの街)	1960	エッチング 手彩色	21.5×16.5
20	池田満寿夫	マノン 2 (窓が開いて吹きこむ風に)	1960	エッチング 手彩色	21.5×16.5
21	池田満寿夫	マノン 3 (愛しているなら手紙をおくれ)	1960	エッチング 手彩色	21.5×16.5
22	池田満寿夫	マノン 4 (歩道に落ちた私の影が)	1960	エッチング 手彩色	21.5×16.5
23	池田満寿夫	マノン 5 (食べた果実は肉になり)	1960	エッチング 手彩色	21.5×16.5
24	池田満寿夫	マノン 6 (愛するマノンよ私の命よ)	1960	エッチング 手彩色	21.5×16.5
25	池田満寿夫	マノン 7 (よりそう二人は夢の船)	1960	エッチング 手彩色	21.5×16.5
26	池田満寿夫	マノン 8 (マノンよマノン)	1960	エッチング 手彩色	21.5×16.5
27	池田満寿夫	マノン 9 (マノンの唇がかわく間に)	1960	エッチング 手彩色	21.5×16.5
28	池田満寿夫	マノン 10 (私とマノンは逃げのびて)	1960	エッチング 手彩色	21.5×16.5